

卒業後、それぞれの道でかがやくグローバルリーダーたち

※所属・学年は2021年2月現在



東北大学 経済学研究科 博士前期課程1年
学部・大学院一貫教育プログラム(データ科学)

米山 小百合さん

経済学部 2019年度卒
2018年度後期グローバルリーダー認定

好きなものを増やすと、毎日が楽しくなる

TGLプログラムに参加して一番嬉しかったのは、「好きなもの」が増えたことです。TGLプログラムの授業やグローバルゼミでは、日本と海外の文化を対比させ、楽しみながらいろいろな価値観を勉強できる機会が多くあったので、まずは「海外を知ること」が好きになりました。

また、2回の短期留学と1回の長期留学を経験し、いろいろな国の人と交流する中で、英語・ドイツ語・スペイン語の3つの言語を習得できました。グローバルリーダーになるという目標があったため、外国語の勉強も怠けずに続けられました。

このようにTGLプログラムは“自分が変わる”を手伝ってくれるので、「挑戦すること」が好きになりました。

グローバルリーダーになり、環境を自分で変化させていく力が身についた現在は、経済学部のデータ科学5年一貫プログラムに挑戦しています。このプログラムで私は、飛び級をして学部・大学院の合計5年間で修士号を取得することを目指しています。TGLプログラムは、いろいろなものに触れて、経験して、自分の将来の方向性を世界基準で考える機会を与えてくれます。ぜひ多くの方に参加していただきたいです。

TGLでチャンスをつかめ

私とTGLの関わりは大学1年生の夏休み、たまたま申し込んだ短期留学プログラムでベトナムを訪れたことに始まります。異国の地でその文化・経済を学んだ経験は、それまで「グローバル」という言葉とは縁遠かった私に強烈な印象を残し、大学生活を大きく方向付けることとなりました。帰国後、専門科目を履修する傍らで大学の国際化プロジェクトに取り組むゼミに参加し、留学生と侃々諤々の議論を重ねながらプロジェクトを進めたのは苦労の連続でしたが、今では忘れられない楽しい思い出です。異なる背景を持つ相手を理解しながら自分の意見を伝え、議論を積み重ねるという経験は、交換留学先のカリフォルニア大学でも繰り返してきましたが、いまでは中央銀行職員として様々なカウンターパートと接する上で、自らの土台となっているように思います。

卒業してしばらくたったいま、改めて振り返ってみると、TGLでは本当に多くの学びの機会が提供されていたことに気付かれます。そうした機会は、東北大学に通う学生だからこそ活用できる、とても貴重なものです。このプログラムを通じて皆さんがチャンスを掴み、自らの可能性を広げて行かれることを、一先輩として願っています。



日本銀行
南井 敬晶さん

法学部 2016年度卒
2015年度前期グローバルリーダー認定



Be Globalプロジェクト

東北大学は、ニューノーマルの時代を見据え社会の変革を先導する教育的取り組みとして、2020年度より国際教育支援プロジェクト「Be Global」を立ち上げました。留学やキャンパスでの様々な国際的学習・交流は多くの大学生が望む活動であり、世界の多様性に気づきグローバル人材への扉を開くための重要な経験です。Be Global プロジェクトでは、これまでに充実させてきた豊富な留学支援サービスや国際共修の環境作りを活かし、これらにデジタル環境を統合して、さらに多くの国際交流のチャンスを東北大学生に提供しています。

Be Globalプロジェクトの 主な取り組み

- 伝統的な海外留学による教育格差の課題を解決するための「オンライン留学」
- デジタルツールの活用により地理的条件を超えて海外大学生とつながる国際共修授業
- オンラインショートプログラムによる留学生との国際交流

詳しくはこちら

<https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/be-global-project/>

※東北大学では2020年度から、新たにオンライン型の特別留学プログラムを開発しています。従来の現地派遣型留学プログラムに加え、これらのオンライン型留学プログラムも、TGLポイント(海外研鑽サブプログラム)の対象となっています。

東北大学挑創カレッジ

東北大学グローバルリーダー 育成プログラム

Tohoku University Global Leader Program 2021



グローバル時代に
かがやく。

on campus overseas
3+1
サブプログラム

国際教養力養成
サブプログラム
自己と他者の文化・歴史などを
深く理解し、寛容・尊重の
精神を養う

行動力養成
サブプログラム
課題解決力、判断力、積極性、
実行力を養う

語学力・
コミュニケーション力
養成サブプログラム
英語で読む・書く・聞く・話す力の
基礎、論理的にわかりやすく
伝える能力を鍛える

海外研鑽
サブプログラム
トップレベルの海外協定校などで
学びを実践する

専門基礎力

TGLプログラムでは、進学・就職にかかわらず、将来のキャリア形成において必須の資質となる**専門基礎力**を基盤として、日本と海外の文化・歴史などを理解する**国際教養力**を養い、英語をはじめとする**語学力・コミュニケーション力**を高め、世界で活躍する**行動力**をバランスよく身につけることを目指します。

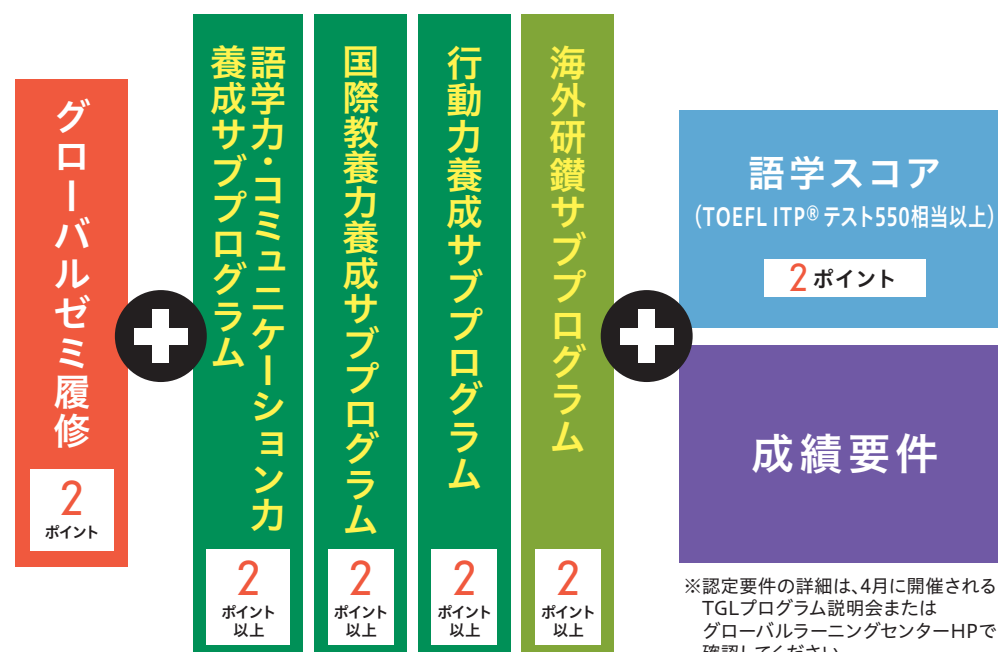


Tohoku University Global Leader Program 世界と向きあえる 存在になる

TGLプログラム（東北大学グローバルリーダー育成プログラム）は、さまざまな分野でグローバルに活躍する人材を育成するための**学部学生**を対象としたプログラムです。TGLプログラムでの学修の成果として、一定の条件を満たした学生には「**グローバルリーダー認定証**」が授与されます。

グローバルリーダー認定制度

合計**16**ポイント以上取得



※認定要件の詳細は、4月に開催されるTGLプログラム説明会またはグローバルラーニングセンターHPで確認してください。

グローバルに活躍できる人材として必要な能力をバランスよく身につけていくために、**TGLプログラムが指定する科目や海外留学プログラム**に参加して、TGLポイントをゲット！

TGLプログラム必修科目「グローバルゼミ」とは

TGL学生のための少人数制の参加型授業で、グローバルリーダー認定のために必須の科目です。意識の高いさまざまな学部の学生との交流により将来にも続く友人をつくることができます。

- 全学教育科目(国際教育科目)2単位
- 火曜5講時(2021年度) ■開講期:1/2/3セメスター

※2019年度よりグローバルゼミの代替科目として4/6/(8)セメスターに“Advanced Global Seminar”を開講しています。詳しくはHPをご確認ください。

学生が主体的に議論やプレゼンテーションをする授業です。



グローバルリーダー認定証授与式

グローバルリーダーに認定されたTGL学生には、毎年2回開催される授与式にて、東北大学総長からグローバルリーダー認定証が授与されます。グローバルリーダー認定証は、在学中の海外留学や積極的な学びの姿勢などさまざまな取り組みが評価され、国際社会を牽引するリーダーとしての基礎的な能力を兼ね備えた学生であることを本学が認定した証明となります。

令和2年度第1回グローバルリーダー認定授与式は、オンラインで開催されました。▶



TGLプログラム体験談

※所属・学年は2021年2月現在

2020年度前期 グローバルリーダー認定
法学部法学科3年 岐阜県立可児高等学校 卒業 **栗田 知明 さん**

●海外研鑽
SAPオーストラリア ニューサウスウェールズ大学(2018年夏)
ハワイ大学マノア校への交換留学(2019年8月～同年12月)
復旦大学への交換留学(2020年2月～3月、新型コロナウイルス感染防止のための緊急帰国により中止)

2019年度前期 グローバルリーダー認定
工学部 化学・バイオ工学科 4年 長野県立松本深志高等学校 卒業 **田中 律羽 さん**

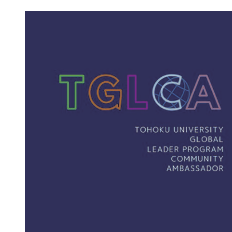
●海外研鑽
SAPニュージーランド オークランド大学(2017年夏)
創造工学研修 北京研修(2018年3月)
カリフォルニア大学バークレー校 Haas MBA研修(2020年2月)

私は、国際安全保障へ貢献できる人材になるという目標からTGLプログラムに登録しました。私が思うその利点は2つあります。1つ目は横と縦の繋がりができることです。SAP(短期留学)やグローバルゼミでは国際的な志を同じくする学生に出会い、その後の交換留学等でも協力し、刺激を受けられる仲間と出会えます。加えて、私達の成長を促してくださる先生方やTAの先輩にも出会いやすいです。2つ目は自分の成長を客観的な形で示せることです。国際的活動による成長はソフト面のスキルが多いですが、ここに「グローバルリーダー認定」という客観的な評価を加えることで、進路決定の際に必要な自己PR等での説得力が大きく上がります。今後の進路についてはいくつかの可能性を検討しているところですが、どのような方向であれ、TGLプログラムで獲得した能力を土台に、日本や周辺地域の繁栄を守ることができればと考えています。

大学入学時、私は今までの小さな世界観を打破したいと思い、まず短期留学であるSAPに参加しました。全てが新しく、刺激的な5週間でした。SAPをきっかけに、自分が知らない世界への好奇心がより一層高まり、幅広い海外研鑽を積んできました。それらを通して、語学力や異文化適応力を身につけました。また、グローバルゼミでは「グローバル」の意味をはき違えないようにと学びました。ただ海外に留学したり、英語が話せたりというだけではグローバル人材ではありません。私は日々の大学生活における国際化も必要だと感じ、TGLプログラムの様々な授業で世界中から来た留学生と共同学習を行い、国際教養力を高めました。また学内の講演会に可能な限り参加し、グローバルに活躍する方々から多様な価値観を得ました。今後も広い視野をもって自分のキャリアを拓いていきたいです。

TGLコミュニティアンバサダー(TGLCA)

グローバルリーダー認定を受けた学生が皆さんをサポートします！



『Tohoku University Global Leader Program Community Ambassador』通称『TGLCA』は、東北大学グローバルリーダー育成プログラム(TGLプログラム)のグローバルリーダー認定を受けた有志からなる、本学生のリーダーシップ育成のための学生サポーターです。現在5人のメンバーで活動をしています！

私たちの主な活動としては、「TGLプログラムの広報活動」「グローバルリーダー認定取得のためのサポート」「先輩学生、外部講師との連携によるさらなるリーダーシップの向上のサポート」が挙げられます。TGLCA1人1人が、TGLプログラム参加学生のニーズを把握し、それに応えられるような様々な有意義なイベントを企画運営しています。グローバルリーダーの認定を取得したいと考えている方、リーダーシップを身に付けたいと考えている方、TGLプログラムに興味がある！という方はぜひTGLCAのイベントにご参加ください！私たちと一緒にグローバルリーダー認定を取得できるように頑張っていきましょう！

TGLCAについて詳しくはこちら：<https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global/tglca/>



TGLプログラムについて詳しくはこちら：
<https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global/about/>



海外留学・海外派遣プログラム等については「**東北大学生のための国際交流ガイドブック**」をご覧ください。

